

研究業績説明書

法人番号	77	法人名	熊本大学	学部・研究科等番号	9	学部・研究科等名	大学院社会文化科学研究科
------	----	-----	------	-----------	---	----------	--------------

1. 学部・研究科等の目的に沿った研究業績の選定の判断基準【400字以内】

人文社会系の領域においては、インパクトファクターが明確ではなく、また雑誌の重要度もまちまちであることから、今回は出版物を中心に選出した。これは、人文社会系における出版の持つ比重の大きさを鑑みての判断である。

2. 選定した研究業績

業績番号	細目番号	細目名	研究テーマ及び要旨【200字以内】	代表的な研究成果【最大3つまで】	学術的意義	社会的意義	判断根拠(第三者による評価結果や客観的指標等)【400字以内。ただし、「学術的意義」「社会、経済、文化的意義」の双方の意義を有する場合は、800字以内】	重複して選定した研究業績番号	共同利用等
1	2402	スポーツ科学	介護予防の現場で活用できる実践テキスト。マシンをつかわず安全かつ効果的に(低コストで)行える筋力トレーニングのノウハウを具体的に紹介。理論についてもわかりやすく説明。また、実技指導の他、座学(講演)にも対応できるよう、スライド作りやプレゼンテーションの方法、筋トレ教室の運営方法にも言及。やる気にさせるための方法論なども収録。運動指導の専門家はもちろんのこと、保健師、介護関係者にとっても待望の一冊。	都竹茂樹『高齢者の筋力トレーニング』講談社、平成25年		S	待ち望んでいた実践書の登場である。地域包括ケアシステムを構築していく上で、市民自らが健康であることへの啓発(一次予防)と共に、要支援予備軍や要支援から自立した方々が運動を継続する仕組みづくり(二次予防)の整備は、どの自治体でも喫緊の最重要課題のひとつであろう。我々の施設でも地域リハビリテーション広域支援センターとして、地域の公民館などで運動教室の講師をする機会も増えている。本書はそういった、地域での活動を支える実践書であり、バイブルとなりうるものである。まさにタイムリーな出版である。 2013年11月号 理学療法 30巻11号 P1233 (臼杵市医師会立コスモス病院 リハビリテーション部 竹村仁氏)		
2	1802	教育工学	現実を反映したストーリーが提供され、学習者は登場人物として場面ごとの課題に应答する。こうした疑似体験により学習者の実践能力向上を目指すのがストーリー中心型カリキュラム(SSC)であり、今後多くの実践的学習での活用が予想される。熊本大学大学院の社会人学生対象のSSCを実例に、ストーリーの学習からその企画・開発へと導く詳細な紙上体験をはじめ、理論から実践までSSCを包括的に学ぶことができる、絶好のガイドブック。	根本 淳子・鈴木 克明(編著)竹岡 篤永・高橋 暁子・柴田 喜幸(著)『ストーリー中心型カリキュラム(SSC)の設計理論と授業実践:オンライン大学院の挑戦とその波及効果』東信堂、平成25年度		S	ストーリー中心型カリキュラムとは、Story-centered Curriculum(SCC)の和訳であり、学習内容をストーリーの中で、より効果的・効率的に学べるよう設計されたカリキュラムのことです。この本では、まず第1部で実際に熊本大学教授システム学専攻(GSIS)で提供されているSCCを紙上で再現することで読者がSCCを疑似体験できるようにした上で、読者がオリジナルのSCCを作るときの手順とヒントを示しています。第2部ではGSISでのSCC実践の舞台裏を明らかにしています。シナリオがどのように作成されてきたのか、それを既存のカリキュラムとどう運動させたのか、そしてそれをどう改善したのかということが語られています。第3部はストーリーを活用した研究や学習支援設計について概説していて、SCCの一つの例としてあげながら説明されています。 IDマガジン(熊本大学 平岡齊士氏)		
3	3901	経営学	経営論には、普遍論への傾斜と文化的視点への根深い抵抗がある。それは日本的経営批判として鮮明に現れ、繰り返されてきた。しかし、現実の企業経営行動や組織行動には、文化のあり方が深く関わっている。本書はこうした視点から、経営行動と文化とのかわりを明らかにするために、マレー系・中国系・インド系の多民族国家マレーシアでエスニック集団の企業経営行動に見られる特徴的なパターンを、現地調査によって明らかにした。	岩田奇志『企業経営行動と文化:マレーシアにおけるエスニック集団の企業経営行動:比較分析』(文真堂、2012、総頁数207頁)		S	経営学が利潤極大化を行動原理とする経済人モデルに立つ限り、文化の問題は学的俎上には上がらない。しかし現在、文化の問題は、グローバルなビジネス社会において当然な課題となっている。本書が、経済的要因によって企業のダイナミックな多様性と変化が説明できることを認めたくて、社会的・文化的要因が企業経営行動の型やその安定性を説明するのに適していることを論証した点に意義がある。筆者は、類型論的な基底文化と、さらに発達論的な文化変容をも射程に入れ、現地での大量観察とインタビューによる地道な研究作業を行なった実証研究であるが、従来の経営研究にない多様性と豊穡さを生んでいる。本書は、マレー系への優遇政策にもかかわらず中国系がビジネス界でより大きなプレゼンスをもっている背後にある文化的要因、教育的要因を研究データから明らかにした。(『世界経済評論』2012年11月16日)		

4	4001	社会学	<p>本論集は、北米やヨーロッパを中心にここ30年で発展し、日本でも近年注目されつつある紛争解決学について、その基礎理論に加え、哲学、経済的、心理学、法社会学など広範な学問領域からの論文を収めた本学問への学際的な手引書となる論集である。</p> <p>安川文朗元教授を研究代表者とし熊本大学の当該領域の教員が参画した文部科学省科学研究費の研究成果の一部でもある。</p>	安川文朗・石原明子編『現代社会と紛争解決学』ナカニシヤ出版、平成25年	S	<p>学問と実践、あるいは学問的成果とその社会的実装、という問題の、最も鮮明な現場が平和を巡る問題だ。元々「平和」が抽象的な概念であることも背後にあるとも言えるが、その面での一つの突破口が、「平和」を裏から捉えることだろう。それが「紛争解決」という問題意識を生み出した動機の一つであろうか。紛争と向き合う立場としては、紛争が直裁に「解決」できる可能性は現実には少ないことを踏まえて、紛争の管理(つまり、紛争は完全になくなることはないから、害の少ない形で管理する)が現実的である、という形もあり得るが本書の基本姿勢は、紛争変容を目指すところにある、と考えられる。編者の一人石原の第一論文では、そうした内容の総説的な見取り図が描かれる。第二論文での外村晃の所論では、「解決」と「変容」の二つのモデルの比較検討が、綿密な形で行われているので、本書の核心に読者は触れることができるだろう。</p> <p>毎日新聞 平成26年5月11日付け 村上陽一郎氏 評</p>		
5	4001	社会学	<p>本書は、医療を含む健康と病をめぐる事象に関する社会学的研究の視点と成果を整理し、提示している。主たる読者としては、(1)社会学の初学者ならびに、(2)保健医療従事者、当事者(例えば患者)を読者として想定しているが、(3)「中級」以上の研究者がコンパクトな総説として利用することも可能な水準を有している。</p>	中川輝彦『よくわかる医療社会学』共編著、ミネルヴァ書房、平成22年	S	<p>(1)複数の大学の人文・社会科学系の学部の授業で教科書として採用されている(関西学院大学、就実大学など)。 (2)複数の大学の保健医療系の学部で教科書として採用されている(東京医科歯科大学、大分大学、奈良県立医科大学など)。また『月刊ナーシング』Vol.13No4にて書評(長瀬雅子(順天堂大学)執筆)が掲載された。 (3)大学院の授業で教科書として採用されている(徳島大学)。 なお(1)(2)(3)の実績はいずれも、本書執筆者による教科書採用は除いている。</p>		
6	2901	哲学・倫理学	<p>制度疲労に陥っている近代という時代を特徴づけるものとして、「将来世代への責任の軽視」と「幸福概念の主観化」が挙げられる。現代におけるパラダイム変換はそうした近代の特徴の転換とみなすことができる。本書では、そのような転換を学問の領域で行うための基本的枠組みとして、個別の学問領域の壁はもとより、理系と文系の垣根も超える「将来世代学」を提唱している。</p>	高橋隆雄『将来世代学の構想:幸福概念の再検討を軸として』九州大学出版会、平成24年	S	<p>地域社会の崩壊、欲望追求社会、価値の主観化、訴訟多発社会、地球環境にまでおよぶ環境破壊といった現象は、近代のもたらした負の遺産である。近代の思想や科学は、基本的人権の普及、貧困の減少、疾病の診断・治療・予防等に大きく貢献しているが、現代では、近代の負の遺産を同じ土俵の上で補完することにまらず、思考枠組み自体の根本的転換が求められている。それは、近代を特徴づける「将来世代への責任の軽視」と「幸福概念の主観化」について問い直すことでもある。このことを学問の領域で行うためには、本書では、哲学・倫理学、法学、社会学、政策学、紛争解決学、医学、看護学の各視点から、その可能性を探っている。本書は熊本日日新聞紙上で紹介された。また、公共哲学共働研究所長である金泰昌氏の注目するところとなり、本書をめぐり複数回の研究会を開催した。</p>		